

# みんなで作る ひょうごの福祉

地域で支え合い、地域を元気にする  
取り組みを紹介します。



特定非営利活動法人はなのいえが運営する「地域とつくるレストラン はなの家」は、地域共生に向け、障害のある方の就労や居場所づくりに取り組んでいるんだ。このレストランは、おいしい料理とともに憩いの場として、高齢者から子どもまでたくさんの住民に親しまれているよ。

## 地域の身近なレストラン

姫路市にある特定非営利活動法人はなのいえは、就労継続支援事業として障害のある方の就労、居場所づくりのきっかけとなるようレストランの運営や野菜づくり、里山の保全などに取り組んでいる。

平成27年12月には、たけのこの産地として有名な太市地区に「地域とつくるレストラン はなの家」をオープン。障害のあるスタッフが洗いや掃除、時にはホールの接客に取り組む。お客さんとのコミュニケーションを通じて、働くことの楽しさややりがいを見出しながら、社会参加を目指している。

レストランの料理は、はなのいえ農園で採れた安心安全で新鮮な野菜をふんだんに使う。オープン当初は、なかなか味が安定せず、コストがかかりすぎるなどの課題があったものの、今では改善され好評を得ている。内海正子理事長は、「最初は自らもスタッフとして働き、友人にドレッシングの作り方を教えてもらったり、早く出勤して出汁をとることもあった。周囲



地域の人々に親しまれている  
「地域とつくるレストラン はなの家」



和やかな雰囲気のレストランで、  
働くことの楽しさややりがいを見出す

## 地域とつくるレストラン はなの家

～レストランから広がる地域のつながり～

に相談し、料理が得意な人を紹介していただいた。その人に手伝ってもらうようになって、味も安定してお客さんも増えてきた。そんな始まりだったから、地域住民にとって親しみやすいお店になっているのではないかと笑顔で当時を振り返る。

人と人とのつながりを大切に  
共生社会を目指して

現在、レストランでは自治会の役員会や保育園のお別れ会が開催されるなど、地域の人たちに多様な用途で利用され、地域の拠点となっている。

また、レストランを訪れた人や同法人が展開する事業の中で生まれつつながりをきっかけに、スタッフ

として働くようになった方や、毎日のようにコーヒーを入れに来てくれるボランティアの方もいる。ここでは、人と人、地域と人のつながりを大切に、障害のある方への就労支援に加えて、誰もが活躍できる機会をつくり出している。

内海理事長は今後の抱負について「みんながお互いさまで、高齢者も障害者も互いに助け合い、一緒に暮らしていける地域をつくりたい」と力強く語る。目標に向かって地域と共に歩んでいく同法人の活躍が今後も期待される。

### 取材を終えて

大きな窓から田園風景が一望でき、アットホームな雰囲気の店内でインタビューをさせていただきました。スタッフの皆さんの明るく生き生きとした笑顔が印象的でした。

地域とつくるレストラン はなの家  
姫路市西脇748-5  
TEL 079-269-0887